



第五小だより

令和3年3月1日発行 第13号

朝霞市立朝霞第五小学校
〒351-0024朝霞市泉水3-16-1
TEL: 048-462-0455
FAX: 048-467-4737
Email: 5shou@asaka-c.ed.jp
文責: 校長 唐松 善人

目指す学校像 生き生き学び、楽しくのびのび活動する、元気な学校

卒業生へ



早いもので令和2年度もあと1ヶ月で終わろうとしています。本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、保護者や地域の皆様方に御理解・御協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

この令和3年3月24日には、令和2年度第54回卒業証書授与式を予定しております。やや大き目のランドセルを背負い、初めて校門をくぐった入学式から6年間。第6学年の児童は、このように立派に成長して、まさに学舎(まなびや)を巣立とうとしております。保護者の皆様方には感無量のことと御推察申し上げます。

さて、卒業生となる児童の未来は、若いだけに様々な可能性が秘められており、まさに輝いているといえます。近い将来、自分の天職といえる職業に就いたり、自分の趣味の世界を広げたり、さらには長い人生を共に過ごす人と知り合うことができたりと、卒業生となる児童は多くの夢や希望を叶えることができると思います。

しかし、夢や希望を叶える一方で、いくつかの失敗や挫折も経験することになるはずです。といいますのも、失敗や挫折を全く経験しない人生というものは、この世の中に存在しないからです。卒業生となる児童の周りにいる大人たちは、私自身も含め、失敗や挫折というものを必ず経験しています。

私は、失敗や挫折を1つもしないことよりも、1つの失敗や挫折を次の挑戦にどのように活かすのが大切であると考えます。短期的に見れば、失敗や挫折であっても、その原因を追究し、プラスに変えようとする強い意志があれば、それが次回の成功につながります。1つの失敗や挫折は、これからの長い人生において決して無駄なことではありません。

私は、卒業生となる児童に、成功も失敗も含めて自分の生き方に誇りを持つ大人になって欲しいと考えます。自分の夢に向かって挑戦する志を持ち、失敗や挫折を乗り越えた人間の大きさを語れる、そのような大人になって欲しいと願います。



五小の様子



【博物館出前授業】

第3学年で、「県立歴史と民俗の博物館」から講師をお招きして社会科の授業を実施しました。実物を活用しながら分かりやすく説明をしていただきました。



【なかよし作品展】

ひまわり学級の児童の作品が、市内特別支援学級の作品展に展示されました。見学に来られた方から、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。



【学校運営協議会】

コミュニティ・スクール制度を導入して第4回目の会議を実施しました。9名の委員が参加をして、本年度の学校評価について話し合いました。

